

今年度の目標設定				今年度の目標の達成度と今後の取り組み		
A 組織の方針(使命)	B 重点目標項目	C 設定理由・考え方	D 活動(手段)	E 目標の達成評価	F 目標の達成度	G 今後の取り組み
<p>組織の基本方針又は使命</p>	<p>今年度取り組む事項</p>	<p>どのようなニーズに基づくのか どのような成果を目指すのか</p>	<p>重点目標項目を実現するため行う活動や手段</p>	<p>目標の達成状況や成果の評価 (できるだけ定量的に記入)</p>	<p>※目標の達成度の区分 (「B重点目標項目」単位での評価)</p>	<p>目標が未達成であれば、今後の具体的な取り組み</p>
<p>・市政運営の基本となる自主財源である市税等の確保を図る。 ・持続可能な保険制度の維持確立。 ・市政への市民参画及び市民活動を促進するとともに、男女共同参画社会の形成を目指す。 ・すべての人が人間として尊重され、生きていく権利が保障されなければならない社会を築き上げるため、様々な人権施策を展開する。</p>	<p>1. 同志社大学等との連携強化</p>	<p>・新規連携事業(5件)</p>	<p>・連携事業の提案及び協議(5・6月) ・同志社大学等への依頼・協議(随時)</p>	<p>・連携を更に強化するため、市と同志社大学等とで事務レベルでのワーキンググループを設置した(7月) ・市の考える連携事業案を同志社側へ提案した。(7月) ・同志社大学等へは、連携の依頼を行っている。(随時) ・新規連携事業9事業</p>	<p>A</p>	
	<p>2. 国内他都市との交流</p>	<p>・友好都市締結調印の下準備</p>	<p>・友好都市提携に向けた訪問(7月) ・友好都市締結の目処</p>	<p>・霧島市の大隅国建国1300年記念事業に併せて訪問した。(8月) ・霧島市を訪問し、交流に関する意見交換を行った。(2月) ・習志野市が開催した「観光交流博」において京田辺市の特産品を販売し、交流を図った。(3月)</p>	<p>B</p>	
	<p>3. 特徴ある課税方法の検討</p>	<p>・税に対する理解を深めるとともに、各種施策を促進できる課税方法を検討する必要性が生じている。</p>	<p>・特徴ある課税方法の調査(6~8月) ・課税方法の検討(8~9月) ・課税方針の確定(10月)</p>	<p>7~8月 課税方法調査 8~9月 課税方法の検討 (新たな収納方法の実現に向けた取り組み)</p>	<p>A</p>	<p>完了</p>

今年度の目標設定				今年度の目標の達成度と今後の取り組み		
A 組織の方針(使命) 組織の基本方針又は使命	B 重点目標項目 今年度取り組む事項	C 設定理由・考え方 どのようなニーズに基づくのか どのような成果を目指すのか	D 活動(手段) 重点目標項目を実現するため行う活動や手段	E 目標の達成評価 目標の達成状況や成果の評価 (できるだけ定量的に記入)	F 目標の達成度 ※目標の達成度の区分 (「B 重点目標項目」単位での評価)	G 今後の取り組み 目標が未達成であれば、今後の具体的な取り組み
	4. コンビニ収納以外の収納方法の検討	・コンビニ収納による納付件数が増加していることから、収納率向上のため納税者にとって利便性の高い納付しやすい方法を検討する必要性が生じている。	・新たな収納手法の調査(8月) ・インターネットバンキングによる収納手法の検討(9月)(都銀対応) ・新たな収納手法の方針確定(10月)	7～8月 新たな収納方法の調査 7～8月 インターネットバンキングによる収納方法の検討 8月 新たな収納方法の方針確定(口座振替の伝送化) 11月 先進地視察(千葉県富里市、埼玉県北本市) 2月～ 伝送化に向けた取り組み(出納室)	A	完了
	5. 後発医薬品差額通知の実施	・国保医療費の削減を目指す。	・国保連合会と契約し、8月から毎月該当者へ差額の通知を行う。	・8月より各月末に実施(3月26日現在 実施回数7回 延べ3,841名に通知) ・現時点で測定可能な医療費削減の実績効果額は1,592千円(第1回、第2回の効果額累計)	A	・今後も医療費削減効果額が頭打ちになるまで継続する。
	6. 戸籍・住民基本台帳などの正確な記録と管理	・すべての住民サービスの基本となる住民情報が、常に実態に即したものであるように、正確な情報の確保に努める。	・記載と確認の徹底	・居住実態に則し、調査を行い、適正な管理に努めた。 ・職権消除 11世帯 ・実態調査 1件	B	・引き続き、居住実態に則し、場合によっては、実態調査を行い、正確な情報の確保に努める。
	7. 市民への人権意識・思想の普及	・人権意識の普及のため、市民への展開は不可欠。	・ヒューマン映画上映会(8月) ・人権問題研修会(3日間)(8月) ・わくわくワークショップ(10月) ・ハートフルフェスタ(12月)	・ヒューマン映画上映会230名、人権問題研修会には656名、わくわくワークショップ45名、ハートフルフェスタ70名の参加があり、市民や職員等様々な人々に人権啓発をすることができた。	A	

※【目標の達成度の区分：A 達成できた、B 概ね達成できた、C 達成できなかった】